

4 子供の性被害撲滅

STOP！子供の性被害～子供を性被害から守ろう

(1) 少年向け

- ネットの落とし穴に注意！
SNSの利用をきっかけとして多くの子供たちが性的な犯罪の被害にあっています。
- SNSに個人情報や写真を載せるのはやめましょう。
 - ・ 裸の画像などをネットに載せたり送るのはやめましょう。
 - ・ 一度ネット上に流出した画像は全てを回収・削除することはできません。
 - ・ 男女ともに被害にあっています。
- ネットで知り合った人に、住所・名前などを教えることはやめましょう。
 - ・ ネットで知り合った人は知らない人と同じです。
 - ・ 犯罪者は優しい言葉をかけて良い人のふりをして近づきます。
- 子供に対してわいせつ目的で会うことや裸の写真を要求することは犯罪です。
 - ・ 直接会うことや裸の写真を求められたときはすぐに周囲の大人に相談しましょう。
- オンラインゲーム上にも、子供に迫る犯罪者がいます。
 - ・ ゲームに協力したり高価なアイテムをもらうことで、言うことに従わなければならない、犯罪被害に遭うこともあります。
 - ・ ボイスチャットやメッセージ機能での匿名・不特定の相手とのやりとりには注意しましょう。

(2) 保護者向け

- フィルタリングサービスやペアレンタルコントロール機能を設定しましょう。
 - ・ フィルタリングとは、有害サイトへのアクセスを制限するサービスです。
 - ・ ペアレンタルコントロール機能は、子供のインターネットの利用状況を把握したり安全管理をすることができる機能です。
 - ・ 子供が使うスマートフォンなどは、保護者が利用状況を管理し有害な情報にアクセスできないようにしましょう。
- 非行・被害防止は家庭から！
 - ・ 家庭は最も身近な社会です。
社会のルールやマナーを守らせ、善悪のけじめをつけさせましょう。
 - ・ SNSなどの利用をきっかけとして、犯罪の被害に遭う子供が後を絶ちません。
家族全員でスマートフォンの使い方について話し合い、家庭のルールを作りましょう。
家庭のルールは、家族みんなで守りましょう。
- こんな兆候は要注意！
 - ・ 行き先を告げずに外出したり、夜遊びや外泊が多くなった。
 - ・ 親に隠れて長時間スマートフォンを利用するようになった。

令和7年11月

北海道警察北見方面本部